

自分の花を咲かせよう

No.5

文責 生徒指導 森 泰誠

東京で、仲間と共に学びました。

5月28日～30日



梅雨間近で、天候も心配されましたが、最終日こそ雨に降られたものの、比較的天候にも恵まれ、3年生278名は3日間元気に修学旅行に行ってきました。

出発の朝、集合は朝6時。眠い目をこすりながら、東京めざして出発しました。バスから新幹線に乗り換えいざ東京へ。はやる気分を押さ

えつつ、班でトランプをしたり、おしゃべりをしたりと楽しく過ごし、2時間半後はビルの建ち並ぶ大都会へと足を踏み入れました。



1日目は学級別研修です。各学級で、見学場所を話し合い、それぞれで研修をしました。写真でも分かるように、国会議事堂に行ったり、浅草に行ったり、水上バスに乗船したりしました。また、最近ドラマで人気復活した東京タワーに行った学級もあります。東京でしか学ぶことができない有意義な研修を、仲間と共に行うことができました。ホテルでは

今日一日の振り返りをするると共に、次の日の都内班別研修に備えて、就寝しました。



2日目は、都内班別研修です。事前に研修先について話し合い、調べ、予約が必要などには電話をしたりしました。東京は言わずと知れた政治、経済、文化、国際交流の中心地。それらのうちの

一つ、国立科学博物館では、訪れた生徒達は展示物の内容に圧倒されたようでした。また、ビルが密集して立つ大都会の雰囲気を実感。池田町との違いを体感することができました。

朝から夕方まで、初めて歩く東京に戸惑いながらも、班のみんな交通手段を確認しながら研修しました。途中間違えたり、時間に遅れそうになったりしたようですが、その都度話し合い、みんなの体調も考えながら全ての班が、最後まで充実した研修をやりきりました。

ある班では、体調が悪くなって動けなくなった人が出たときに、その人の体調を一番に考え、いち早く先生に連絡を取り、先生が到着するまでみんなで待つことができました。当たり前なこと



すが、研修先で仲間のことを一番に考えることができたのは、自分たちが日頃の学校生活で何を大切にしているかが十分に分かっていた証拠だと思います。

また、仲間の違った一面をたくさん見つけられたようです。

夜には、帝国劇場で観劇でした。本物のよさを目の当たりにして、感動するものがあったようです。



3日目。少し疲れた体を引きずりながら、向かった先はディズニーランド。雨に降られて大変でしたが、楽しみなアトラクションをたくさん回ったようです。また、家族へのおみやげもここでたくさん買ったようです。

< 修学旅行を通して >

体調も心配されましたが、最後まで参加者全員3日間の研修をやり遂げました。出発するまで、「本当に上手く仲間と過ごせるだろうか」と不安に思っていた生徒も、最後は「この班でやっていく自信がついた」「日頃話さない子と話すことができ良かった」という感想を、学級の中で交流することができ、そのことを聞いた班長も大変うれしかったようです。

この3日間の経験を、2学期以降の、仲間との生活に生かして行ってほしいですね。

< ちょっといい話 >

3日間の研修の中で、他の中学生や高校生といっしょになって研修する場面がありましたが、池田中の生徒は、見学のマナーも良かったようです。また、暑い日もありましたが、きちんとした服装で、研修が出来ていたことが大変すばらしかったと思います。3年生が日頃大切にしている生活の様子が、このようなところに表れ、実りある研修になったと思います。

